

令和4年4月15日
秘書課 細川、池浦
TEL：087-832-3013
内線：2023

令和4年 知事表彰「かがわ21世紀大賞」を決定

かがわ21世紀大賞は、香川県のイメージアップやにぎわいづくりなど県政の推進に特に功労のあった方を顕彰する制度です。

学識経験者などから構成された選考委員会で審議の上、今回は次の2名に決定しました。

1 被表彰者と主な活動内容

(五十音順・敬称略)

番号	被表彰者(敬称略)	主な活動内容
1	坂出市在住 きた すみれ 喜田 純鈴 現 新体操選手 H13.1.11 (21歳)	<p>4歳から新体操教室「エンジェルRGカガワ日中」で新体操を始めた。小学3年生から全日本新体操チャイルド選手権を3連覇し、中学1年時には史上最年少12歳で全日本新体操選手権種目別フープ、クラブで優勝、個人総合で2位となった。全日本ジュニア新体操選手権、全日本新体操選手権でも3連覇を達成した。</p> <p>国士舘大学3年時には東京オリンピック代表選考会で個人総合1位となり、東京オリンピック代表に選ばれ、東京オリンピックでは個人総合11位となった。</p> <p>世界新体操選手権では、種目別ボールで5位、個人総合で8位入賞を果たし、4度目の出場で自身最高の結果を残すことができた。</p> <p>県内のクラブチームを拠点に、小学3年生の頃から数々の国内大会で優勝を重ね、東京2020オリンピック競技大会や世界新体操選手権など国際大会でも活躍し、県民に夢と希望を与えるとともに、本県のイメージアップにも貢献している。</p>

2	<p>小豆郡小豆島町在住</p> <p>とみた こうのすけ 富田 孝之輔</p> <p>現 小豆島食材開発会議 会長</p> <p>S16.10.25 (80歳)</p>	<p>小豆島食材開発会議の会長として、小豆島町や食品企業・大学と連携して「しょうどしま長命草プロジェクト」に取り組み、醤油の製造副産物（醤油粕）を肥料として利用することで農薬や化学肥料を使わない長命草の栽培技術を確立し、食品企業にとっては廃棄費用の削減と新商品開発、農業者にとっての6次産業化支援を行っている。こうした地域ぐるみの活動が国に認められ、平成30年度には「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」農林水産省中国四国農政局の選定地区に選ばれた。</p> <p>このほか、小豆島産業振興・環境技術会議の会長やNPO法人「Totie（トティエ）」の理事長を務めるほか、本業の醤油製造業においても、昔ながらの木桶醤油（こが仕込み醤油）による本場の本物の味を守りつづける活動を行っている。</p> <p>このような活動により、活力ある地域づくりに大いに貢献している。</p>
---	---	---

2 表彰式

新型コロナウイルス感染症の状況を確認し、後日調整を行う。